

天童市地域包括支援センター ニュース

～地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口です～

52号

令和6年11月

内 容

- ・ 認知症と共に生きる社会へ
- ・ 天童市の認知症支援事業について
- ・ 食中毒に注意！
- ・ 消費生活センター情報



相 談 窓 口

天童市地域包括支援センター 中央

天童市老野森二丁目6番3号

☎ 023 - 658 - 8190

HP <http://www.tendo-shakyo.or.jp/>

担当地区 [天童中部・天童北部・成生
津山・田麦野・山口

天童市地域包括支援センター めいこうえん

天童市大字矢野目150番地

☎ 023 - 664 - 0600

HP <http://meikouen.or.jp/>

担当地区 [天童南部・蔵増・寺津
高揃・長岡・干布・荒谷

地域にお住まいの高齢者の皆さんやご家族、地域住民の皆さんの保健・福祉・介護について様々な相談をお受けします。秘密は守りますので、お気軽にご相談下さい。相談は無料です。

認知症と共に生きる社会へ



「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が令和6年1月1日に施行されました。

認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう、認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支えあいながら共生する活力ある社会（**共生社会**）を実現することを目的にしています。国や地方公共団体も一体となり、取り組んでいきます。

<8つの認知症施策>

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ① 認知症の人に関する国民の理解の増進等 | ⑥ 相談体制の整備等 |
| ② 認知症の人が生活におけるバリアフリー化の推進 | ⑦ 研究等の推進等 |
| ③ 認知症の人の社会参加の機会の確保等 | ⑧ 認知症の予防等 |
| ④ 認知症の人の意思決定の支援及び権利利益の保護 | |
| ⑤ 保健医療サービス及び福祉サービスの提供体制の整備等 | |

認知症に関する正しい知識と理解を深め、安心して地域の方々と日常生活や社会生活を共に暮らせること、意欲や能力に応じた雇用・就職・社会参加ができ、生きがいや希望を持ち暮らせる社会になること、意思決定の適切な支援や権利利益の保護を図り、適切な保健医療サービス、福祉サービスが提供されること、本人や家族が孤立せずに相談できる体制が必要です。

天童市でも、安心して認知症になれる地域づくりを目指していきたいですね。

参考：厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会（第107回）

天童市の認知症支援事業について



認知症「うまく見守る」ガイドブック（天童市認知症ケアパス）

天童市にどのような支援やサービスがあるか知ることができます。

天童市保険給付課で配布しているほか、天童市のホームページからもダウンロードできます。

天童市認知症事前登録者支援事業「うまく見守る」

外出したとき、帰り道が分からなくなるおそれのある高齢者の方を対象に、住所や緊急連絡先を天童市や地域包括支援センター、地区民生委員、天童警察署と情報共有しておくことで、早期の発見や保護ができるようにする見守り事業です。令和6年10月より、発見者が二次元コードを読み取ることで緊急連絡先のご家族等と連絡を取り合うことができる『どこシル伝言板』の運用を開始しました。

認知症初期集中支援事業 あったかサポートチーム「ホオジロ」

医師・看護師・精神保健福祉士による専門職チームが、ご家庭を訪問します。受診になかなか結びつかない方へ、早期に認知症診断を行い、適切な医療や介護などがけられるようサポートします。

<対象>40歳以上で在宅生活をしている方で、認知症が疑われる方もしくは医療・介護サービスを受けていない方やサービス中断したままの方、認知症の症状により家庭生活や地域での暮らしに不安や悩みを抱えている方。

認知症カフェ

認知症の人やその家族、認知症について理解したい人など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。認知症について不安なことを相談することができます。

• あったかフェテンドウ

開催日 毎月第1・3水曜日 午後1時00分から2時30分まで（祝日、お盆期間、年末年始を除く）
場所 天童市総合福祉センター2階 女性の部屋
問合せ 天童市保険給付課 654-1111（内線755・756）

• Mカフェ

開催日 毎月第1土曜日 午後1時00分から3時00分まで
場所 特別養護老人ホーム明幸園 地域交流スペース
問合せ 明幸園地域支援室 653-3071

• スターバックスでの認知症カフェ

開催日 毎月第1火曜日 午前10時30分から12時00分
場所 スターバックス イオンモール天童店
連絡先 652-0607



認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かい目で見守るサポーターを養成する講座です。受講した方には、認知症サポーターの証として「オレンジリング」もしくは「サポーターカード」をお渡ししています。

チームオレンジ

認知症の人や家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐ仕組みです。安心して認知症になれる地域づくりを行っています。

天童市では、2019年に明幸園が『チームオレンジM's』を立ち上げ、認知症カフェ「Mカフェ」を拠点に、認知症の人への訪問や地域の見守りなどを行っています。

認知症地域支援推進員

天童市には地域包括支援センター中央・めいこうえん、天童市保険給付課に認知症地域支援推進員が配置されています。認知症に関すること、認知症支援事業等についてご相談ください。

参考：認知症「うまく見守る」ガイドブック（天童市認知症ケアパス）、天童市ホームページ

つどいの場に参加してみませんか。

公益社団法人「認知症の人と家族の会」 山形県支部 天童のつどい

認知症のご本人や介護している家族の皆さんが気軽に集える会です。お互いを助け合いながら住み慣れた地域で安心して暮らせるように話し合う場です。

日時：令和7年 2月8日（土）13:00～15:00
対象：どなたでも（認知症の方ご本人・家族・親族・地域の皆さん・介護経験者・医療福祉の専門職・学生・認知症に関心のある方）
内容：認知症の相談、情報交換、勉強会、介護者交流
*事前の申し込みは不要です。
問い合わせ：山形県認知症相談・交流拠点「さくらんぼカフェ」 電話 023-687-0387

家族介護者のつどい

介護についての悩みや思いを共有する場です。介護の悩みを一人で抱え込まずに、同じ経験を持つ方と介護で感じている不安や日頃の思いを話してみませんか？

日時：令和6年11月26日（火）
令和7年 1月29日（水）
令和7年 3月26日（水）

10:00～10:30 ミニ講話 10:30～11:30 交流会

対象：現在介護している方 15名 参加無料
場所：天童市総合福祉センター
申込み・問い合わせ：天童市地域包括支援センター中央
電話：023-658-8190 FAX：023-654-5166

冬の食中毒に注意!

食中毒に感染する原因は様々ありますが、その中の1つであるノロウイルスによるものは毎年11月～3月にかけて患者数が急増しています。感染すると食後1～2日目に嘔吐や激しい下痢、腹痛などがおこります。

◇予防のポイント

家に帰った時や調理をする時、食事をする時などにもかくにも**手洗い**が大切です！
他には調理器具の消毒や食材にしっかりと中まで火を通して食べることも効果的です。



◇もしかかってしまったら…

自分で勝手に判断せずに、まずは**病院を受診**しましょう。

◇感染を広げない為にも感染した人の汚物の処理は正しく行いましょう!

①処理中と処理後はしっかり**換気**をする。

②便や吐いたものを片付けるときは、**手袋**や**マスク**を着ける。
(使用済み手袋やマスクは、ビニール袋などで密閉して捨てる)

③便や吐いたもので汚れた床や物は、**塩素消毒液**で消毒する。
(汚れていないものとは、分けて洗浄・消毒をする)

④処理が終わったら必ず**手洗い**をする。



参考：農林水産省HP「冬に食中毒?ノロウイルスの予防と対処法」

強引な訪問購入に注意!

洋服や不用品等の買い取りを装い、貴金属を一般的な価格よりも安く買い取っていく詐欺が報告されています。

事例

年配の女性から「どんなものでも買い取ります」と丁寧な電話があり、洋服の訪問買取を了承した。

⇒若い男性が来て「貴金属はないか」と強く言われ、怖くなり思い当たる物を探して渡してしまった。探している間に買取書を勝手に記入されており、買い取り代として2万5千円を置いて帰った。



💡ひとことアドバイス💡

◇突然の訪問購入は家に入れないようにしましょう。

◇売るつもりのない物はむやみに見せずにきっぱりと断りましょう。

◇売却をする時は、必ず契約書を受け取り、品物の種類や買取価格、業者の連絡先などを確認する事が大切です。

◇訪問購入は、条件を満たせばクーリング・オフができ、物品の引き渡しを拒む事もできます。

参考：国民生活センター「見守り新鮮情報」

困った時は相談

・天童市役所1階 天童市消費生活センター 654-1111 (内線745)
・消費者ホットライン 188 (局番なし)